

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市中央区蘇我コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例(抄) (設置) 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、コミュニティセンターを設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	公の施設の管理運営に民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上や管理経費の縮減につなげる。
指定管理者名	Fun Space・オーチャー共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	Fun Space株式会社
	株式会社オーチャー
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年)
所管課	中央区役所地域振興課

2 成果指標等の推移

(1) 施設稼働率(諸室)(成果指標1)

	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	平均
実績値	61.5%	64.4%	65.0%	55.9%	61.7%
数値目標※	62.5%	61.9%	61.3%	60.7%	61.6%
達成率	98.4%	104.0%	106.0%	92.1%	100.2%

(2) 施設利用者数(スポーツ施設)(成果指標2)

	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	合計
実績値	35,591人	38,923人	34,956人	31,380人	140,850人
数値目標※	49,100(49,000)人以上	49,100(49,000)人以上	49,100(49,000)人以上	49,100(49,000)人以上	196,400(196,000)人以上
達成率	72.5(72.6)%	79.3(79.4)%	71.2(71.3)%	63.9(64.0)%	71.7(71.9)%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	合計
該当なし					

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	74,498	72,908	72,780	74,131	294,317
			計画	73,806	72,908	72,780	74,131	293,625
		利用料金	実績	18,394	19,558	19,554	16,224	73,730
			計画	19,361	18,636	18,074	17,536	73,607
		その他	実績	414	246	227	160	1,047
			計画	160	160	160	160	640
	合計	実績	93,306	92,712	92,561	90,515	369,094	
		計画	93,327	91,704	91,014	91,827	367,872	
	支出	実績	89,622	89,272	89,406	89,668	357,968	
		計画	93,327	91,704	91,014	91,827	367,872	
収支	実績	3,684	3,440	3,155	847	11,126		
自主事業	収入	実績	10,349	8,100	9,238	6,730	34,417	
		計画	9,488	10,019	9,653	8,701	37,861	
	支出	実績	8,380	7,280	7,689	6,035	29,384	
		計画	8,472	8,725	8,311	6,562	32,070	
	収支	実績	1,969	820	1,549	695	5,033	
総収入	実績	103,655	100,812	101,799	97,245	403,511		
総支出	実績	98,002	96,552	97,095	95,703	387,352		
総収支	実績	5,653	4,260	4,704	1,542	16,159		
利益の還元額	実績	1,131	852	941	308	3,232		
利益還元の内容		修繕 (体育館屋根漏水修繕、体育館排煙窓修繕、駐車場内照式縦型看板LEDランプ修繕、本館縦軸回転窓ゴム修繕)	修繕(和室1・2畳張替、2階多目的トイレへのリフレッシュの設置) 現物(リオーカーカーターの設置、折りたたみテーブル用台車、ハレホールネット、スクラップ台車)	修繕(図書室外壁修繕、トレーニングマシン修繕、多目的ホールへのワイヤレス充電器更新、男子更衣室内装修繕)	現物(図書室へのカーテン設置)			

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	<諸室稼働率(諸室)> R元:C、H30:C、H29:C、H28:C <施設利用者数(スポーツ施設)> R元:C、H30:C、H29:D、H28:D ※選定時における数値目標の算定基準が、実績における数値と相違しているため、総合的に判断し「C」とした。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	R元:B、H30:C、H29:C、H28:C
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 施設の維持管理業務	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:D
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 利用者サービスの充実	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:D
(3) 施設における事業の実施	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	R元:C、H30:C、H29:C、H28:C

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

平成28年度の「施設の維持管理業務」及び「利用者サービスの充実」において、市の評価は「D」だった。これは、当該指定管理者の運用が始まった年でもあり、指摘事項については評価期間内に改善された。また、令和元年度における緊急時の対応として、大雨による帰宅困難者の受け入れや新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館など、臨機応変に対応していた。以上のことから、総合的に判断し「C」とした。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

概ね指定管理者制度運用における効果は達成できた。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

- ア 市の作成した総合評価案の妥当性について
市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。
- イ 指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について
(ア) 概ね指定管理者制度運用における効果は達成できたことから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。
(イ) 未利用者アンケート結果を踏まえて、新たにコミュニティセンター未利用者を掘り起こす等、今後さらに市民へ施設や事業の周知を行い、稼働率、利用者数の増加を図られたい。
(ウ) 市と協調して災害時の対応・対策の確立を図られたい。